



藤枝ロータリークラブ会報

通常例会/小杉苑

会長:平野 純也
副会長:土屋 富士子

幹事:増田 貴行
副幹事:澤部 小百合/太田 暢裕

● 会長報告

平野 純也君

皆さまこんにちは。
ドジャース・大谷
翔平選手が（日本
時間で）今日のオ
ールスターゲーム
にナ・リーグの「2
番・指名打者」で



スタメン出場し、3回の2打席目に、レッドソックスのホークから3ラン本塁打を放ったとのことです。日本人では17年前にイチローがホームランを打っており、日本人では2人目。イチローはランニングホームランだったので、柵越えの本塁打は日本人初の快挙とのことです。

さて、先週の12日（金）には、藤枝南クラブへ増田幹事と2人で訪問し、挨拶をしてきました。エレクトーンの生演奏でロータリーソングを歌い、指揮者が選ぶ懐メロ「われは海の子」を歌いました。食事中にも演奏が続き、とても新鮮な気持ちでした。私は挨拶の中で、藤枝南クラブへの日ごろの感謝をお伝えし、当クラブの今年度の計画や様子について話しました。「クラブ戦略計画」や、「クラブ危機管理規定」と委員会の内容、そして年間プログラムでは「職場訪問、冠講座、音楽フェス」等々、さらには南クラブ主催の3/8に計画しているインターシティーミーティングには藤枝クラブも最大限に協力しますと、伝えてきました。

なお、私自身、他クラブの例会は初めて参加しましたが、同じ会場、同じ地域でも例会運営が違うことに驚きました。皆さまも他のクラブの例会に参加されてはいかがでしょう？ 個人的には日本第一号である東京ロータリークラブに参加したいと思っております。

さて、本日の例会は、藤枝南クラブの漆畑雄一郎会長、中山恵喜（しげき）幹事、のお二人に出席していただきました。藤枝南クラブの

今年度の方針や様子を聞かせていただけると
思います。その後は、太田会員一押しでありま
す、整体師の小栗典子様より、「姿勢改善と調和
を目指す全身体操」をしていただきます。暑い
日が続く、体調が良くない方もいらっしゃるか
と思います。今日は手軽にできる体操を体験し、
自宅でも継続することで、暑い夏を乗り切りつ
てもらいたいと思います。

さて話は変わりますが、最近、会長になった
こともあり、ロータリーの事を少しづつ勉強し
ていますので、調べた事を、後半お話したいと
思います。

ロータリークラブは、1905年2月23日 ポールハリスと3人の友人がシカゴの事務所で会合を開いたところからロータリーの親睦が生まれました。ロータリーが世界の85%の国々に何万というクラブを持つ連合体に成長しようとは想像もしなかったのではないのでしょうか。ロータリーの奉仕への取り組みは1907年、シカゴに「公衆手洗い所」を設置した時に始まりました。このプロジェクトをもって、シカゴロータリークラブは世界初の奉仕クラブ団体となりました。創始者ポールハリスのビジョンと不屈の努力により、ロータリーの奉仕の理想は世界中に広まり、1921年には世界中の全大陸に1,000のロータリークラブが設立されるに至りました。

1917年に設置された世界で善行を行うための基金は、今日、最大級の慈善団体であるロータリー財団のさきがけとなりました。教育的および人道的プログラムは、ロータリアンが理想とする世界平和と理解を推進するための最良の手段です。

初期においてもすでにロータリーは、大統領や首相を始め高名な人々を会員としてひきつけるほど重んじられており、作曲家シベリウス、医療伝道者アルバートシュナイザー、作家トーマスマン、外交官カルロスロムロなどが会員で

した。

ロータリーの成長につれ、その使命も拡大していきました。1932年には、ロータリアンであるロバートテイラーが高度な倫理基準を唱え、これが後に「4つのテスト」として採用されました。

1940年初めには、英国のロータリアンが国際的な文化および教育の交流を推進するための会議を開き、一躍世界の舞台へ踊りだしました。この際に撒かれた知的な種が、「ユネスコ」の設立を促す事になったのです。

ロータリーはまた、国連の誕生にも重要な役割を果たしています。1945年の国連憲章会議には、代表議員、顧問として50人のロータリアンが招かれました。

1947年、ポールハリスの没後、ロータリアンからの寄付が殺到したことで、ロータリー財団が実現しました。最初の財団プログラムである国際親善奨学金は、今日、民間支援による最大の国際奨学金プログラムとなっています。保険、飢餓追放および人間性尊重、研究グループ交換、マッチンググラント、といった先駆的なプログラムにより、1960年代と、70年代を通じて、ロータリー財団は人道的奉仕と国際理解の推進活動を拡大してきました。その間、国際ロータリーは、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換プログラムを開始し、青少年育成に力を注いできました。

● 藤枝南RC会長挨拶 漆畑雄一郎会長

本日は、藤枝ロータリークラブ例会に幹事共々お招きをいただきありがとうございます。私は藤枝南クラブの



本年度第34代の会長職をお預かりしております漆畑雄一郎と申します。日頃より大変お世話になり、またお付き合いをいただき誠にありがとうございます。どうぞ一年間よろしく願いをいたします。簡単に自己紹介をさせていただきますと、入会は2005-2006年度で19年目、2018-2019年度の飯田会長年度に幹事を務めました。職業分類は「土地家屋調査士」です。

せっかくの機会ですので、本年度藤枝南クラブの運営方針について紹介いたします。南クラ

ブでは、藤枝クラブさんのように一年間を通して様々な対外的な事業活動を行っている訳ではないので、事業紹介をするのもおこがましいのですが、年明けの「藤枝南ロータリークラブ杯 UNDER10 サッカー大会」と例年は鬼岩寺にて行っている「エンドポリオ活動」の募金活動となります。とは言え本年度は皆様ご存じの通り、当クラブよりガバナーノミニ兼ガバナー補佐になります若林を輩出しております。IMの開催も大きな事業の一つですが、来年3月8日にここ小杉苑にて開催予定でありますので、藤枝クラブの皆様にも是非ご協力をお願いいたします。ガバナー補佐は当クラブでも4人目ですが、ガバナーノミニはさすがに初めての経験で、クラブとしても手探り状態であり、皆様のご指導をいただきながらの運営になることは間違いないと思っております。実際に本年度には、米山奨学生として中国から静岡英和大学へ留学しているカ・エイハ君を受け入れておりますし、次年度は藤枝東高校の現一年生を交換留学生として送り出す計画になっております。それに伴いメンバーの地区への出向も増えております。若林のガバナー年度は2年後ではありますが本年度ホップ、次年度ステップそして当該年度ジャンプと邁進していくためにも、クラブスローガンを「クラブ一丸」とさせていただきます。藤枝クラブの皆様にもご協力をいただかなければならない場面もあろうかと存じますが、その節には是非ともよろしく願いをいたします。最後に藤枝ロータリークラブのますますの発展とメンバーの皆様のご繁栄を記念しまして私の挨拶といたします。ありがとうございました。

● 幹事報告 増田 貴行君

- ・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま Vol. 292 が届きました。
- ・静岡ビジネス社より
静岡ビジネスレポート 7/5 号が届きました。
新年度役員紹介が掲載されております。

● 出席報告 松葉 隆夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
33/41 80.48%	33/41 80.48%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
○石垣君 内田君 江崎君 ○落合君 河森君

○北島君 ○武田君 ○松田君 ○望月君

※○印は欠席連絡あり

(2)メークアップ者

北島毅君 (7/12 静岡日本平)

● **ビジター**

漆畑 雄一郎君 (藤枝南RC)

中山 恵喜君 (藤枝南RC)

● **ゲスト**

小栗 典子様

● **外部卓話**

自彊術
健康体操

小栗 典子様



ソングリーダー…… 石上 忠義君

ソング…… 我等の生業

四つのテスト



《7.8月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
22	23	24	25	26
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
29	30	31	8/1	8/2
閉局	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
8/5	6	7	8	9
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
12	13	14	15	16
閉局	閉局	閉局	閉局	閉局
19	20	21	22	23
閉局	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/太田 暢裕・辻 孝之君)

